



富岡中学校

相談室だより

2024年11月

開室時間	9:30~16:15
直通電話番号	080-6629-6071
電話対応時間	9:30~16:45
開室時間や開室日に変更がある場合は、相談室前カレンダー等でお伝えします。	

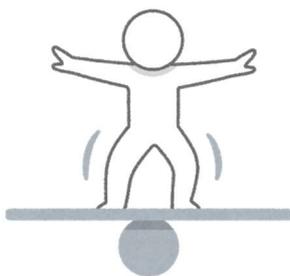
<11月の予定>

日	月	火	水	木	金	土
10/27	10/28	10/29	10/30	10/31	1	2
	SLC	SLC	SLC	SLC	県SC	
3	4	5	6	7	8	9
祝日	振替	SLC	SLC	SLC	県SC	
10	11	12	13	14	15	19
	SLC	SLC	SLC	SLC	県SC	
17	18	19	20	21	22	23
	SLC	SLC	SLC	SLC	×	祝日
24	25	26	27	28	29	30
	SLC	SLC	SLC	SLC	県SC	

青年期に起こること

ちょうど中学生くらい、具体的には13歳くらいから20歳くらいの期間を「青年期」と言います。人の発達に大切ではない時期などありませんが、青年期は特に大切にされてきた歴史があります。

ジャン=ジャック・ルソー(1712~1778)という哲学者は「第二の誕生」、リタ・ホリングワース(1886~1939)という心理学者は「心理的離乳」と、青年期のことを例えました。青年期は、あなたはあなた、私は私と言えるようになっていく時期です。社会や周囲など他者が存在するところで、自分が確かに存在している感覚をつかんでいきます。



エリク・エリクソン(1902~1994)という心理学者は、青年期は「同一性(アイデンティティ)の獲得」が大切だと言いました。あなたはあなた、私は私と言うために、「私は私らしい人だ」と自信がある状態のことです。自分がはっきりしているから、自分と相手を区別して、自分も相手も尊重できるようになります。

しかし、青年期は急な変化が起きます。変化の度に、「私らしさ」のバランスを取り続けなくてはなりません。青年期には、「仲間」や「ロールモデル(目標になる存在)」が大切だとエリクソンは言いました。「私らしさ」を見失わないためには、周囲や社会の力を借りることが近道になることが多いです。

しかし、「仲間」や「ロールモデル」が身近で見つかりにくい変化が起こるかもしれません。そのような変化には、専門の相談機関が用意されていることが多いです。相談内容によって、相談相手を変えることはおかしなことではありません。悩み事は、安心して共有できる人がいるだけでも、解決に向かうことがあります。心と身体のバランス感覚に違和感を覚えたら、カウンセラーを頼ってみても良いのかもしれない。

もちろん、「私らしさ」に関することだけではなく、どんな相談でも相談室は皆さんを歓迎します。

「相談室」は、保護者の方がお子様の気になることや心配事について、カウンセラーと一緒に考えていく場所でもあります。来校された際など、ぜひお立ち寄りください。面接予約はお電話でも受け付けております。(直通電話:080-6629-6071)